【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第３部門第５区分
【発行日】令和6年7月16日(2024.7.16)

【国際公開番号】WO2023/074211
【出願番号】特願2023-556205(P2023-556205)
【国際特許分類】
Ｄ０１Ｆ　6/40(2006.01)
Ｄ０１Ｆ　6/38(2006.01)
Ａ４１Ｇ　3/00(2006.01)
【ＦＩ】
Ｄ０１Ｆ　6/40
Ｄ０１Ｆ　6/38
Ａ４１Ｇ　3/00　　Ａ

【手続補正書】
【提出日】令和6年3月7日(2024.3.7)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
アクリル系共重合体で構成された人工毛髪用アクリル系繊維であって、
９０℃以上１８０℃以下の温度で３０分間乾熱処理したときの乾熱収縮率が３０％以上７０％以下であり、且つ、
捩れ剛性が０．３ｍｇ・ｃｍ^{2}以上２．０ｍｇ・ｃｍ^{2}以下である人工毛髪用アクリル系繊維。
【請求項２】
錨Ｙ字形、Ｃ字形及び６字形からなる群から選ばれる１以上の断面形状を有する、請求項１に記載の人工毛髪用アクリル系繊維。
【請求項３】
単繊維繊度が２５ｄｔｅｘ以上９５ｄｔｅｘ以下である、請求項１に記載の人工毛髪用アクリル系繊維。
【請求項４】
繊維断面の空隙率が２０％以上５０％以下である、請求項１に記載の人工毛髪用アクリル系繊維。
【請求項５】
請求項１～４のいずれかに記載の人工毛髪用アクリル系繊維を含む頭飾製品。
【請求項６】
前記頭飾製品は、頭髪用繊維束、ウィービング、ウィッグ、ブレード、ツーペ、ヘアーエクステンション及びヘアアクセサリーからなる群から選ばれる少なくとも一つである、請求項５に記載の頭飾製品。
【請求項７】
請求項１～４のいずれかに記載の人工毛髪用アクリル系繊維の製造方法であって、
アクリル系共重合体を含む紡糸液を紡糸ノズルを用いて湿式紡糸し、凝固糸を得る凝固工程、
得られた凝固糸を湿式延伸する１次延伸工程、及び
得られた１次延伸糸を乾式延伸する２次延伸工程を含み、

２次延伸工程後に緩和処理を行うことがない、人工毛髪用アクリル系繊維の製造方法。